

No.4 保育所の民営化

【担当課：子ども保育課】

改善・推進の内容	改善スケジュール			改善・推進目標
	2 年度	3 年度	4 年度	
「大崎市公立保育施設民営化計画」（計画期間 H28～R2）の実施	①			公立の保育所及び幼保一元化施設について、住民の理解と地域の実情を踏まえ、施設の統廃合及び民営化に取り組む。
公立保育所の民営化移行スケジュールの見直しと実施	②③	③	③	
主な取組内容				
①「大崎市公立保育施設民営化計画」（計画期間 H28～R2）に基づく保育施設の統廃合及び民営化の推進				
②現計画の実施状況の検証及び住民との合意形成				
③検証結果に基づく民営化移行スケジュールの見直しと実施				
令和 2 年度～令和 4 年度の取組内容				
【令和 2 年度（実績）】				
・「大崎市公立保育施設民営化計画」において、令和元年 10 月から実施された幼児教育・保育の無償化の影響による保育ニーズの動向を見定めるため、計画していた公立保育所 2 施設の令和 2 年度末での統廃合等を延期した。				
【令和 3 年度（見込み）】				
・保育ニーズの動向を考慮して、新たに公立保育施設のあり方に関する計画を策定する。併せて延期している統廃合についての実施時期を決定し、利用者、地域住民への説明を行う。				
【令和 4 年度（計画）】				
・統廃合を予定する施設における廃止、統合に向けた手続きを開始する。民営化検討対象施設についても各施設、地域の実情に合わせて民営化に向けた検討を行う。				
取組による 効果	令和 2 年度	－		
	令和 3 年度	－		
	令和 4 年度	－		
	総計	－		
【令和 2 年度総評】				
令和 2 年度で期間終了となる公立保育施設民営化計画について、次期計画が策定できなかった。また、計画に記載されている施設の統廃合の時期を延期することについて、地域住民や施設利用者等に説明する機会は持ったものの、延期する期間を明確に示すことができなかった。				
今後は、近年の社会情勢や保育ニーズの変化を踏まえた新たな公立保育施設のあり方に関する計画を策定し、必要な処理に順次取り組んでいく。				